

公社等外郭団体に関する情報公開

団体名	公益財団法人千葉県文化振興財団	県所管課	環境生活部 県民交流・文化課
代表者	理事長 佐久間 豊	電 話	043-223-2408
所在地	千葉市中央区市場町11番2号		
電 話	043-222-0077		
設立年月日	昭和61年3月26日		
ホームページ アドレス	http://www.cbs.or.jp/		
事業内容	文化芸術の創造、振興及び鑑賞普及事業 文化芸術活動の支援及び人材の育成事業 文化芸術拠点施設の管理運営事業 ほか		

1 出資等の状況(H24.4.1現在)

(単位:千円,位)

資本金(又は出捐金)	573,934
------------	---------

出資(出捐)者	出資(出捐)額	出資(出捐)割合	出資(出捐)順位	備考
千葉県	300,000	52.3%	1	
千葉県内市町村	105,000	18.3%	2	
(株)京葉銀行	52,000	9.1%	3	
(株)太陽堂印刷所	12,000	2.1%	4	
永井幸喜	10,000	1.7%	5	
(株)千葉銀行	6,000	1.0%	6	
ノザキ建工(株)	5,000	0.9%	7	
千葉トヨタグループ	5,000	0.9%	8	
(財)千葉県文化会館	4,000	0.7%	9	
第6回国民文化祭千葉県 実行委員会ほか582者	74,934	13.1%	10	

2 社員(会員)の状況(社団法人のみ)(H24.4.1現在)

社員総数	
------	--

区 分		社員数	主な者
内 訳	地方公共 団体		
	県		
	市町村		
	国又は政府系機関		
	民間法人		
その他			

3 財務状況

(1)貸借対照表から

(単位:千円)

項 目	21年度	22年度	23年度
総資産	962,456	964,031	964,992
負債	288,954	277,174	280,766
(うち有利子負債)			
純資産	673,502	686,857	684,226
累積損益(利益剰余金)	99,572	112,922	110,291

(2)損益計算書

(単位:千円)

項 目	21年度	22年度	23年度
総収入 (＝売上高＋営業外収益＋特別利益)	807,612	737,449	565,010
経常損益	15,836	13,349	-2,631
当期損益	15,836	13,349	-2,631
減価償却前当期損益	16,353	13,836	-2,192

4 年度末借入金残高等の状況

(単位:千円)

項 目	21年度	22年度	23年度
借入金残高			
うち県からの借入金残高			
うち県以外からの借入金残高			
うち県の債務保証又は損失補償の対象となる借入金残高			

※一般社団・財団法人及び公益社団・財団法人(特例法人(従来の公益法人)含む。)については、次のとおり公益法人会計基準に読み替える。

〈貸借対照表〉 純資産⇒正味財産合計

利益剰余金⇒一般正味財産

〈損益計算書〉 損益計算書⇒正味財産増減計算書

総収入(＝売上高＋営業外収益＋特別利益)⇒総収入(＝経常収益＋経常外収益＋当期指定正味財産増加額)

経常損益⇒当期経常増減額

当期損益⇒当期一般正味財産増減額

※累積損益(利益剰余金)については、基本金又は基本財産に相当するものを除いたものとなる。

5 県の財政支出の状況

(1) 委託料・補助金等

(単位: 千円)

項 目	目的、内容、算出根拠等	21年度	22年度	23年度
委託料	県立文化会館管理運営	469,000	469,000	310,500
補助金・交付金・負担金	人件費補助金、文化事業補助金	45,669	42,042	45,487
合 計		514,669	511,042	355,987

(2) その他

(単位: 千円)

項 目	目的、内容、算出根拠等	21年度	22年度	23年度
利子補給				
税の減免額				
出資金				
貸付金				
上記以外のもの				
合 計				

(3) 委託料のうち再委託に関するもの

(単位: 千円)

項 目	目的、内容、算出根拠等	21年度	22年度	23年度
委託料のうち再委託したもの	警備、清掃、機械設備運転他各種設備保守点検業務	191,057	191,444	125,013
再委託のうち入札によるもの				
再委託のうち随意契約によるもの	警備、清掃、機械設備運転他各種設備保守点検業務	191,057	191,444	125,013

6 役職員の状況(各年度7月1日現在)

(1) 役職員数

(単位:人)

項目	22年度	23年度	24年度
常勤役員数	2	2	1
うち県退職者	2	2	1
うち県派遣職員			
常勤職員数	30	30	29
うち県退職者			
うち県派遣職員			

(2) 役職員の平均年収等の状況

項目	22年度	23年度	24年度
役員数(県派遣又は県OB)	2人(2人)	2人(2人)	1人(1人)
役員平均年齢	60.5歳	61.5歳	* 歳
平均年収(千円)	6,683千円	6,282千円	* 千円
職員数(県派遣又は県OB)	30人(30人)	30人(30人)	29人(29人)
職員平均年齢	40.1歳	41.1歳	42.6歳
平均年収(千円)	6,197千円	5,697千円	6,009千円

- ① 対象は常勤の役職員です。(嘱託職員、日々雇用職員は除く。)
- ② 役職員数は実人員を記入してください。
- ③ 平均年収は、役員報酬や給料等総人件費を実人員で除して算出すること。

※実人員の考え方

- ・4月に役員が4人いて、年度途中で2人交替し、年度末に4人であった場合の実人員は4人
- ・4月に役員が5人いて、10月から1人減り、年度末に4人であった場合の実人員は4.5人

※平成24年度の平均年収については推計となる。

7 改革方針の取組状況

改革方針(区分)	経営改善
改革方針(概要)	<ul style="list-style-type: none"> ・民間補助金の新規獲得や給与体系の更なる見直し等の収入増加・経費削減を図る。 ・28年度からの次期指定管理獲得に向けたノウハウを向上させる。 ・自主事業の開拓や休館日利用等による民間企業に負けない真の経営体への転換を図る。
取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ・文化庁、独立行政法人日本芸術文化振興会、財団法人地域創造などの助成団体に対し、積極的に事業助成金を申請している。 ・能力主義に基づいた新たな人事制度の導入に向けて、外部コンサルタントによる指導、助言を得ながら、給与体系や人事考課システムの構築作業を進めている。 ・財団の文化振興ビジョンに基づいた経営計画を策定するとともに、その実現に向けて、平成23年度に設置した全職員が参加する4つの経営戦略プロジェクトチームにより、それぞれテーマごとの検討を深めている。 ・県内の幅広い文化団体や民間企業との連携を深め、新たな参加スタイルや協働スタイルの自主事業を企画、実施している。 ・管理施設のメンテナンス日程を弾力的に組むとともに、必要に応じて定期休館日を開館するなど、貸出可能日の拡大を図っている。
その他(特記事項等)	

* 平成24年3月に千葉県行政改革推進本部で決定した改革方針とその取組状況を記載してください。